

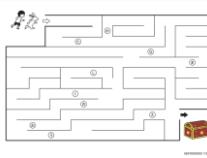
# 5歳児クラス 11月 第2回 「たからさがし」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

## シータータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"><li>講：「みんなの宝物って何？」「ゆうじとギックが宝探しをするんだって、みんなも一緒に行ってみない？」と絵本に繋げる。</li></ul>	教材 ★絵本 ★iPad(シーターセット)	
読み方	<ul style="list-style-type: none"><li>①何が誰のどんな宝物になるのか、自分にとっての宝物とはどんなものを指すのかを感じ取れるように読む。</li><li>②子ども達がゆうじやギックの気持ちの変化を感じ取れるように読み進める。</li></ul>	保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"><li>子どもの一員になりお話を聞く</li></ul>	

## がくしゅうタイム

活動①	ことば①	お話を思い出し自分だったらどうするかを考え、ことばで表現することが出来る	
設問	お話の内容について話し合いましょう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"><li>講：「宝物って、なんだつたかな…」</li><li>お話に出てきた場面を再度映像で映したり絵本を見せながら、みんなで感じたことや思ったことを話し合う。</li><li>どんな競争で二人は戦ったかな？</li><li>あんなに取り合っていたのにどうして欲しくなくなったんだろう？</li><li>皆が宝の取り合いになつたらどうする？</li><li>話し合いが出来たら称賛して終了する。</li></ul>	教材 ★絵本 ★iPad(シーターセット)	保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"><li>子どもと一緒に考える</li><li>子どものフォロー</li><li>称賛</li></ul>
活動②	ことば②	迷路をたどりながら暗号を解くことが出来る	
設問	ゆうじとギックからスタートし宝箱のあるゴールまで、壁にぶつからないように気をつけながら進み、暗号を解きましょう		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"><li>保：「ゆうじとギックからお届け物です」郵便袋提示。</li><li>講：「ありがとう」「なんだろうね…なになに、ゆうじとギックが、道がわからないうまでも、みんなで助けてあげよう」「暗号が隠されているので、それも気をつけて見てね」等で、ルールを説明する。</li><li>道の真ん中を通る、行き止まりになつたら戻る等、ルールを伝える。</li><li>プリントを配布し、迷路を始める。</li><li>花丸やハンコ等で称賛する。 (暗号がわからなくなないように右下のあたりに小さく付ける)</li><li>全員が終わった所で暗号を読む。すると…「たなのうえ」</li></ul> <p>※お部屋の中の「たなのうえ」に、宝箱提示カードを貼った袋を事前に置いておき、先生が取りにいく。</p>	教材 P 1 郵便袋 赤鉛筆・ハンコ ★鉛筆	保育士の役割 <ul style="list-style-type: none"><li>郵便袋を持って登場</li><li>プリント配布</li><li>子どものフォロー</li><li>称賛</li></ul>

活動③ ねらい	描く	自分の宝物を描くことが出来る		
設問 つめい	宝箱に自分の宝を描きましょう			
活動内容 かくどうのうるい	<ul style="list-style-type: none"> <li>保:「あったよ！ あったよ！ 棚の上にこれがあったよ」宝箱袋を提示する。</li> <li>講:「なんだろうね、見てみよう」宝箱袋から宝箱を提示。「開けてみよう、あれ？ 何にも入っていないね」</li> <li>講:「ゆうじとギックからお手紙だよ、読んでみるね」(事前に作っておく)</li> <li>「皆さんの宝物は何ですか？ この宝箱に描いてください。」</li> <li>「自分で自分の宝物を描くんだって」「よし！ 描いてみよう」等で、自分の宝物を決めて描いていく。</li> <li>全員が描き終わったら、発表会や展覧会をして称賛する。</li> </ul>	<p>教材 P2 たから箱提示カード ★クレヨン 保育士の役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>宝箱袋を取りに行く</li> <li>プリント配布</li> <li>子どものフォロー</li> <li>称賛</li> </ul>		

教材	おはじき 皿
数 チヤレ ねらい 数	10の操作が出来る
設問	おはじきを使い10個の操作をしましよう
活動内容	<ul style="list-style-type: none"><li>今月は「10」の数の操作です。 お皿におはじきを5個入れておき、あと何個入れたら10個になるか。 別のお皿(数個入っている)から5個取りお皿に入れて10個になったか数える。 (クラスや個々に合わせて、数を設定する)</li></ul>
保育士の役割	<ul style="list-style-type: none"><li>皿提示</li><li>子どものフォロー</li></ul>

## ■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
	※保護者に鉛筆の持ち方、姿勢との関係を理解させる
シアター	活動①を意識した読み方が出来たか
活動① ことば①	全員が自信を持って発言出来る機会を作ったか
活動② ことば②	道の真ん中を通って線を引くことをきちんと指導出来たか
活動③ 描く	子ども達が自信を持って描ける(発表出来る)よう、個別指導を行えたか
数チヤレ	クラスの理解度に合わせた活動が出来たか

**楽習タイム♪**

\*\*\* テーマ・ことば \*\*\*

**もじさがし**

**<楽しみ方>** ※下記を参考にして文字を書いたカードを準備して始めましょう。

- ① ひらがなカードを準備します。
- ② 並び順がバラバラになるように置きます。
- ③ カードを組み合わせて一つの言葉になるように書き直して読んでみましょう。  
どんな言葉ができるかな？

どんな言葉がかく  
れているかな？

に  
り  
ぎ  
あ  
お  
に  
ぎ  
り  
ぎ

おにだ！  
まだあるぞ…

おにぎりだ！！

おにぎり

文字を1つずつ見るのはなく、固まりにして見るとわかりやすいですよ！！

月のえかきリズム

へのへのもへじ\*\*\*

えかきリズム  
の動画は  
こちら

QRコード

練習タイム  
の動画は  
こちら

QRコード